

～令和8年度決算に向けた～

# 固定資産台帳精緻化に向けた対応方法

日時

3/18 (火)

13:30 開始 ▶ 15:00 終了

本セミナーは ZOOM を使用した WEB 開催となります。  
PC にカメラが無くても受講できます。  
受講申込者様には別途ご連絡致します。

参加費用：無料

令和4年8月から開始された「今後の地方公会計のあり方に関する研究会」での結論である「今後の地方公会計のあり方に関する研究会報告書」のアウトラインがリリースされています。これを受け、今後自治体で対応すべき内容が明らかになってきました。また、この対応は令和8年度決算からとなることが予定されています。そこで本セミナーでは、今後の自治体の対応内容や財務書類活用に向けた方向性、固定資産台帳精緻化について解説いたします。

講師  
紹介

吉岡マネジメントグループ

株式会社吉岡経営センター、日本会計コンサルティング株式会社、ビズアップ公共コンサルティング株式会社

社長 丸尾 重憲

公会計コンサルティング部 部長 川崎 香成

## ◆これまでの地方公会計の歩み

- ・財務書類の必要性
- ・財政健全化と財務書類の相関関係
- ・現状の財務書類の課題
- ・固定資産台帳の現状

## ◆今後の地方公会計のあり方の研究会における議論の内容

- ・財務書類の情報充実
- ・固定資産台帳の整理・精緻化
- ・地方公会計の整備に向けた短期的な効率化策
- ・地方公会計情報の活用

## ◆固定資産台帳精緻化の実務

- ・固定資産台帳精緻化に向けた現状整理
- ・固定資産台帳精緻化の具体的な進め方
- ・今後の固定資産台帳の管理方法
- ・固定資産台帳活用に向けた対応方法

## ◆財務書類の活用に向けた方向性

- ・公共施設マネジメントとの関連
- ・個別施設計画と公共施設等総合管理計画の充実
- ・固定資産台帳の活用に向けた施設カルテの作り方
- ・施設別行政コスト計算書の作成

セミナー申込書

FAX : 011-612-3717

e-mail : ksemina@yoshioka-group.jp

自治体名			
ご住所			
TEL		FAX	
ご出席者	役職	Email	
	役職	Email	